

令和2年度 大垣市立西中学校 学校評価（7月実施）

◎教職員評価と生徒評価の各項目について4段階評価をしています。

4)できている 3)ほぼできている 2)あまりできていない 1)ほとんどできていない

※数値は4と3の割合

重点	中期経営目標	短期経営目標	教職員評価項目	昨年度末	1学期	生徒評価項目	昨年度末	1学期	目標値		
確かな学力の育成	学びを深め充実感が味わえる授業づくり	学びが深まる授業を目指し、徹底した授業改善と目的を明確にした交流活動の活動に取り組む。	・授業では、必ず課題設定をする際、資料提示等から生徒自らが「問い」を生み出せるような授業導入を工夫している。	100%	87%	・課題の解決に向けて、自分で考え取り組んでいる。	91%	85%	90		
			・教科の特性を生かした話し方の指導をしている。	78%	78%	・課題の解決に向けて、自分で考え取り組んだ。資料や文章、話の組み立てを工夫して発表している。	74%	72%	80		
			・授業の交流活動では、必ず生徒の見方・考え方が深まるよう「視点」を提示し、話題の焦点化を図っている。	89%	91%	・話し合う活動で、考えを深めたり、広げたりできている。	83%	82%	85		
			・授業の振り返りでは、必ず学習課題とつなげて振り返る終末のまとめ方を工夫する。	新規	91%	・授業の内容が分かった・できた。	新規	91%	85		
		・ノート・プリント・発言等から個々の実態を把握し、個に応じた補助資料等を提示している。	新規	78%							
				基礎学力の向上に取り組む。	・家庭学習は、個人の苦手教科を克服するための学習内容とし、自主学習ノートの充実を図っている。	65%	78%	・復習を中心に2時間以上家庭学習に取り組んでいる。	86%	79%	85
豊かな人間性	豊かな心と望ましい人間関係の醸成	マナーや規範意識を身に付けさせるとともに、生徒理解に努め信頼関係を深めることに取り組む。	・学級で「絆」と「居場所」がもてる学級指導をしている。	82%	100%	・みんなで協力してやり遂げ、学級での生活が楽しい。	89%	92%	95		
			・朝、帰りの会を充実し、生活のめあてと仲間のよさの認め合いを行っている。	94%	100%	・自分にはよいところがある。	73%	76%	75		
			・登下校時、授業、部活動において、全員が主体的なあいさつができるように指導を徹底する。	89%	96%	・よくあいさつをしている。	95%	91%	90		
			・教育相談を月1回実施、チャンス相談を積極的にに行い、生徒づかみをしている。	93%	96%	・先生は悩みや話を聞いてくれる。	91%	95%	90		
				学級活動、生徒会活動の充実と行事へ活気をもたせることに取り組む。	・生徒会を中心に、学校生活を高めていく活動を仕組んでいる。（時間、身だしなみ、掃除）	新規	100%	・学校の規則を自ら守る。	91%	97%	95
					・行事の内容を充実し、生徒の達成感や充実感につなげる。	新規	83%	・進んで掃除に取り組み、校内美化に努めている。	99%	96%	95
				ボランティア活動を推進し、学校と地域の連携に取り組む。	・地域からの学校支援と学校からの地域支援の双方向のボランティア活動を展開している。	100%	39%	・ボランティア活動や地域の行事に進んで参加している。	93%	65%	95
		学校運営・危機管理	機能的な組織運営と危機管理体制の確立	共通理解と共通実践による危機管理意識の高い機能的な組織運営に取り組む。	・いじめアンケート（学期に2回）等を有効に活用し、安心した生活ができるようにしている。	76%	100%	・いじめアンケートを含めた取組は、安心安全な生活につながった。	82%	91%	90
					・全教職員がより高い危機管理意識をもち、アレルギー対応（新型コロナウイルス感染症予防）等を実施し、改善を図る。	新規	100%				
				教職員が笑顔で元氣よく生徒に関われるよう、働き方改革と検証に取り組む。	・ボトムアップによる業務の精選を継続する。 ・仕事の計画を綿密に立てたり優先順位を付けたりする。 ・平均時間外勤務を月7〇時間以内にする。	新規	74%				
・部活動とクラブの位置付けをより明確化する。 ・教師は、土日のどちらかは、完全休養日とする。	新規				96%						